

9月19日(木) 18:30~

会場：静岡県評会議室



第142回定例研究会

だれでも参加できます

# 全国一律最賃制度をめぐる 情勢と課題

報告：中澤秀一氏（静岡県立大学短期大学部 准教授）

## これからの企画

### ◆第143回定例研究会

日時…10月17日(木)  
18:30~

場所…静岡県評会議室  
内容…未定



## クローズアップされる最低賃金

最低賃金がかつてないほど注目されている。政府の骨太の方針の一つに、最低賃金を「より早期に全国加重平均が1000円になることを目指す」が盛り込まれている。自民党でも、最低賃金の一律化が検討されている。7月の参議院選挙では、維新の党を除く主要政党が最低賃金の引き上げを公約に掲げた。

ここまで注目される背景にあるのは、最低賃金付近で働く労働者の増加である。最低賃金が、あるべき「身近な賃金」となるために求められているのは、「全国一律」であり、「1500円」である。「全国一律」とは、同じ仕事であればどこでも同じ賃金、「1500円」とは、個人として自立できることである。